



なるせ小

町田市立成瀬小学校
042(726)1080
学校便り3月号 No.13
2026年2月28日(土)
校長 吉成 美紀



開校一年目も、いよいよあと1か月

校長 吉成 美紀

日差しが徐々に暖かく春めいてきています。満開だった正門の大きな白梅は、はらはらと花びらを散らし始めています。それでも、今年も梅の花にメジロがつがいできてきています。また、校庭の桜のつぼみがだんだん膨らんできています。早いもので、今年度も残り1か月となりました。

子供たちが登校するのは、あと16日です。

先日開催いたしました展覧会には、多くの保護者、地域の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。開校一年目となる本年度、それぞれの歩みを重ねてきた子供たちが一つの学校として心を合わせながら準備を進めてまいりました。一人一人の制作はもちろんのこと、共同制作にも取り組みました。どの作品にも内にある自分の思いを表現、創造し、友達と語り合い、認め合いながら作り上げてきた過程が感じられたことと思います。

いつもの体育館が、子供たちの輝く作品によって色鮮やかな空間に変わりました。展覧会会場の体育館に入った子供たちは「わあ、すごい！」と目をきらきらさせていました。

1日目の児童鑑賞では、縦割り班を生かし、1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生のようにペア学年で作品を見て回りました。高学年は、下学年を優しくリードしながら各作品の説明をしていました。手をつなぎながら楽しそうに語らい鑑賞する姿から、学年を超えたかかわりや相手を思いやり信頼している様子を感じられました。自分の思いを形にする喜び、仲間と協力する楽しさ、そして多くの方に見ていただく誇らしさ。子供たちは、展覧会を通して、また一つ大きく成長することができました。



4月、不安と期待が入り混じる中でスタートした新しい学校生活。校舎に響く元気な子供たちの声とともに少しずつ新しい校風が形作られてきました。日々の学習や体験活動など一つ一つの取組を通して子供たちは友達の輪を広げ、互いを認め合いながら確かな成長を重ねてきました。そして、上級生が下級生に優しく声をかける姿、新しい仲間と協力し合う姿に、本校の目指す「温かな学校づくり」の芽生えを感じます。また、地域、保護者の皆様には登校の見守り、学校行事へのご参加、お手伝い、学習活動のゲストティーチャーや数々のボランティアなど温かい支えをいただいたからこそ、子供たちは安心して学校生活を送ることができました。ありがとうございました。

2026年4月からは、成瀬小学校は開校二年目を迎えます。一年目に築いた土台を大切にしながら、子供たち一人一人がさらに輝ける学校づくりを進めてまいります。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一年間、ほんとうにありがとうございました。

【3月～4月行事予定】 ※予定は変更になることがあります。 <生活目標> 一年間の生活を振り返ろう。

日	曜	時程	予定予定 (青字…前月号から追加・変更)	1年	2年	3年	4年	5年	6年
3/1	日								
2	月	B	全校朝会 安全指導日 1・2年保護者会 サポートルーム個人面談始 教育相談期間始	5	5	6	6	6	6
3	火	B	3・4年保護者会 早寝・早起き・朝ごはん週間始 SC	5	6	5	5	6	6
4	水	B	朝読書 心のアンケート	5	5	5	5	5	5
5	木	A	みなみ組保護者会	5	5	6	6	6	6
6	金	B	6年生を送る会 5・6年保護者会 教育相談期間終 SC	5	5	5	6	5	5
7	土								
8	日								
9	月	A	全校朝会 委員会活動(4年代表、5・6年) 早寝・早起き・朝ごはん週間終 サポートルーム指導終	5	5	5	5	6	6
10	火	B	SC	5	6	6	6	6	6
11	水	B	朝読書 杉山SC 年度内最終日	5	5	5	5	5	5
12	木	A		5	5	6	6	6	6
13	金	B		5	5	5	6	6	6
14	土								
15	日								
16	月	A		5	5	6	6	6	6
17	火	B	朝読書 サポートルーム個人面談終 SC	5	6	6	6	6	6
18	水	B		5	5	5	5	5	5
19	木	A	午前授業(1～5年) 給食終 卒業式リハーサル(6年)	4	4	4	4	6	6
20	金		春分の日						
21	土								
22	日								
23	月	土	午前授業(給食なし) 離任式(3h) 大掃除 栗飯原SC 年度内最終日	4	4	4	4	4	4
24	火	土	卒業式(6年) (※1年～5年生は授業なし)						4
25	水	土	修了式(1～5年)	4	4	4	4	4	
3月26日(水)～4月5日(日) 春季休業日 / 3月30日(月) 教材費口座振替日(12月～3月分) 春季休業期間中は、学校に連絡をしてからご来校ください。									

4/6	月	特	始業式(2年～6年) 3時間授業(2年～5年) 4時間授業(6年) 入学式準備(6年)		3	3	3	3	4
7	火	特	2時間授業(2年～6年) 保健関係書類回収 入学式(1年)11:15～	1	2	2	2	2	2
8	水	B	定期健康診断始 給食始(2年～6年)	2	5	5	5	5	5
9	木	A	朝読書 避難訓練 視力検査(6年)	4	4	6	6	6	6
10	金	C	1年生を迎える会 給食始(1年) 視力検査(5年) サポートルーム保護者会 10:00～	4	4	5	5	6	6
11	土								
12	日								
13	月	A	全校朝会 安全指導日 視力検査(4年) 委員会活動(4年代表、5年、6年) サポートルーム指導始(2年～6年)	4	5	5	5	6	6
14	火	B	視力検査(3年) 3・4年・みなみ組保護者会(14:30～)	4	5	4	4	6	6
15	水	B	4時間授業 身体計測(1年・みなみ)	4	4	4	4	4	4
16	木	B	内科健診(2年・6年・みなみ) 1・2年保護者会(14:30～)	4	5	6	6	6	6
17	金	B	視力検査(2年) 5・6年保護者会(15:15～)	4	5	5	5	6	6
18	土								
19	日								
20	月	A	全校朝会 視力検査(1年) 心のアンケート サポ指導始(1年)	4	5	6	6	6	6

下校予定	4時間授業		5時間授業	6時間授業
	給食なし	給食あり		
A時程			14:40	15:40
B時程	12:35	13:15	14:20	15:10
土時程				

※3月は、避難訓練を予告なしで行います。

SC … スクール・カウンセラー来校日
火曜日は 栗飯原SC 金曜日は 杉山SCが担当します。
相談の予約は、副校長か、保健室までご連絡ください。
2026年度の担当SCや相談日は、今後決定します。

【学校からのお知らせ】

～離任式について～

この3月で学校を去られる先生方とのお別れの式、「離任式」を3月23日(月) 3時間目に行います。当日は体育館で、去られる先生方のあいさつを聞きます。保護者の参観はできません。去られる先生方のメッセージは、3月24日(火)に発行する学校だより春休み号に掲載する予定です。

～手さげ袋を持たせてください～

図工の作品や、学用品などを学年末に向けて、持ち帰ることが多くなります。普段から1つ、手さげ袋を多く持たせておくと、持ち帰りが楽になります。大きすぎる紙袋は、帰宅中に取っ手が破損したり、地面に引きずりながら帰ることで底が擦り切れたりすることがあります。お子さんの体格に合わせたものを持たせてくださるようお願いいたします。

～「キャリア・パスポート」へのコメントをお願いします～

学校生活や、学習活動について振り返り、キャリア形成を図るための「キャリア・パスポート」をお返しします。これは高校卒業までの間、すべての学校で使うものです。学年末は、1年間を振り返り、ご家庭からのコメントを Chromebook で入力していただきます。

お子さんが Chromebook を持ち帰りますので学年で指定された日までに家庭欄へのコメント入力をお願いします。

～3月30日(月)は、教材費の引き落とし日です～

12月～3月分の教材費を、3月30日(月)に口座から引き落とします。引き落とし前日の3月29日までに口座へ入金をお願いします。

また、返金額があるときには引き落とし口座に返金します。口座の解約はしないようにお願いします。

～愛の鐘チャイムの時刻が変わります～

3月1日から、防災行政無線による愛の鐘チャイムの時刻が17時30分になります。日が延び、夕方も明るくなってきましたが「18時を過ぎても総合体育館で遊んでいる児童がいる」と地域の方から連絡をいただくことができました。「チャイムが鳴っても、うちは帰らなくてもいいことになっている」と言う子もいるそうです。

お子さんの事故防止のためにも、愛の鐘チャイムが鳴ったら、遊びの途中でも、すぐ帰宅するようお声かけをお願いします。

～特別支援教育コラム 新しい環境に向けて～

春は、別れと出会いが多くなる季節です。小学校で考えると、この一年間で、それぞれが新しい学級に慣れてきたことと思います。四月からは進学・進級により、また新たな環境に慣れていくこととなります。

お子さんが不安を口にしたとき、どのような声掛けをしているのでしょうか。「大丈夫だよ」「きっといいことがあるよ」「新しい友達が増えるよ」「自分も不安だったよ」など、さまざまな返しがあると思います。ただ、そのような場面で子供が本当に求めているのは「大丈夫だよ」という励ましよりも、まずは「そうだね」「心配だね」という共感であることが多いです。

「そんなことないよ」「大丈夫だよ」という言葉は、子供の立場で考えると「不安に感じている自分は間違っている」というメッセージとして受け取られてしまうこともあります。助言や励ましをしたくなりますが、まずは「そうだね」「心配だよ」と、今のお子さんの気持ちを受け止め、寄り添い、話を聞くだけでも、不安は和らぎやすくなります。そのためにも、お子さんの言葉に耳を傾け、「よく話してくれたね」と伝えてあげてください。

また、不安な気持ちを抱えていても、「去年の今頃も同じように感じていたけれど、今では楽しく通えているよね。それは、毎日学校に通うことを頑張ってきたからだよね。」と、過去の自分と比べながら努力や成長を認めることは、折れにくく、しなやかな心——レジリエンスを育てることにつながります。

山は登っている最中には、その高さが分かりにくいものです。しかし、後ろを振り返ることで、どれだけ登ってきたかを実感できます。進学・進級の節目に、お子さんの成長を振り返り、実感させる機会としていただければ幸いです。